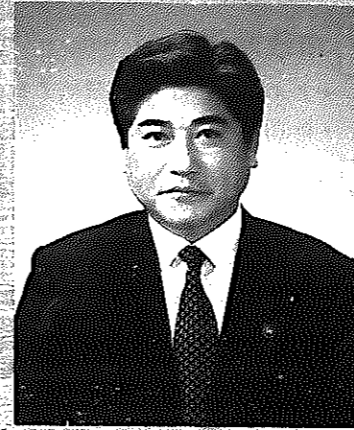


年頭のあいさつ

# 個性と創造力あふれる 魅力ある小さな“日本一都市”を 目指して



白根市長 竹内 正

明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、心からお喜び申し上げます。日ごろ、市民の皆さんには市政に温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

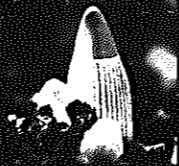
昨年は、新食糧法の下による生産調整の実施など、本市農業も大変革が求められた年でありました。そのような状況の中、春先の低温、夏の台風で果樹園芸農家に多大な被害が発生するなど、食糧供給基地としても課題の多い年でありました。一方、国政も総選挙が行われ、行政改革の断行が叫ばれ、戦後五十年の行政システムが問われております。本市においても、高齢化社会、情報化、国際化、高速交通体系の進展を背景に、大きく変化する社会情勢を的確にとらえ、市民の皆さんのさまざまな選択に対応できる生活基盤づくりが必要であります。そのような中で、第四次総合計画は「交流と創造」、「自然と共生」躍動のまち」を将来像に掲げ、個性と創造力あふれる魅力ある小さな「日本一都市」を目指したいと思っております。

かつて、白根市は現在のような大穀倉地帯ではありませんでした。信濃川の水との関いの中で、多くの先人たちの知恵と汗でつくられたことに思いをはせ、今ここから、ふるさと白根の文化を掘り起こし、新潟都市圏になくてはならない都市を市民の皆さんと共に作り出したいと思っております。今年もふるさと文化を誇りとし、文化交流の拠点づくりから始めたいと思っております。今後とも市民参加の開かれた市政を基本に、初心を忘れず、誠心誠意努力してまいります。本年も一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。

## 平成8年を振り返って ～白根市のニューズ～

- ・第四次総合計画、スタート  
白根市のまちづくりの長期的な方針となる「第四次総合計画」がスタートしました。平成8年度から17年度までの10年間を実施期間として「交流と創造」、「自然と共生」躍動のまち」をテーマに、まちづくりを推進していきます。
- ・「しなの園」の建設進む  
庄瀬地区内に、特別養護老人ホーム「しなの園」の建設工事が進められています。同園には、デイサービスセンター、介護支援センターも併設されます。開所は平成9年4月の予定です。
- ・庄瀬小学校校舎棟、建設始まる  
庄瀬小学校校舎棟の建設工事が始められました。校舎棟は鉄筋コンクリート造り二階建てで、延べ面積は3,306㎡。9年度には体育館、10年度にはグラウンドが完成する予定です。
- ・戸頭浄水場第五次拡張事業完了  
平成5年度から工事を進めてきた戸頭浄水場第五次拡張事業が完了。最大給水量が1日に4万2,000㎡と大幅にアップしました。
- ・新消防庁舎が完成  
昨年末に、白根地区消防本部・署の新庁舎が完成。最新の通信指令装置も導入され、出動要請を受けてからのより迅速な対応ができるようになりました。

# 転換期



## 特集

### 保育ニーズの多様化に見る これからの白根

町村合併に起因して、たくさんの公共施設を抱えてきた白根市。建物の老朽化、運営効率の悪さ。時代の変遷にその形態はさしみを上げる。

特に大変なのが保育分野。働く女性の増加と核家族化の進行で、多様な保育を求め声が多くなった。少子化の今、ニーズに応える手段として「統合」と「私立保育園の誘致」が検討され始めている。

実現には、市民みんなの、地域の枠を超えた広い視野が必要だ。それは保育に限らず、これからのまちづくりすべてに共通する意識改革でもある。

市が誕生して三十八年、白根は合併以来の形態を変えつつある。今は次代のための転換期。保育園を題材に、この問題を考えたい。

